

## 学校教育目標

### 創 【未来を拓く】

～輝く瞳、笑顔とあいさつ、光る汗～  
めざす生徒像

#### 「考え、行動し、夢をもって成長する」生徒

- (1) 学び合い、高め合う生徒⇒輝く瞳・・・(知)
- (2) 認め合う、心豊かな生徒⇒笑顔とあいさつ・・・(徳)
- (3) 心身共に健康な、たくましい生徒⇒光る汗・・・(体)

## 校訓 自分らしさを光らせて

### めざす学校像

- (1) 学力向上に努める学校
- (2) あいさつと歌声が響く学校
- (3) 安全で安心してすごせる学校
- (4) 地域とともに歩み、信頼される学校



## FIFAワールドカップ2026開幕

4年に1度の大会であるワールドカップ。日本は8大会連続8回目の出場となる。

今でこそ、当たり前のように(語弊があるが)ワールドカップに出場している日本。しかし、その前まで日本は・・・。

### DREAM!! 夢があるから強くなる!

2002年～2008年まで、日本サッカー協会の会長を務めた川淵三郎さんは、2005年の元旦に次のような夢を発表しました。

「2050年までにワールドカップを日本で開催し、その大会で日本は優勝する。」と。

そして、こう言葉を続けました。「DREAM!! 夢があるから強くなる! どんな夢でも、動き始めなければ叶いません。最大限の努力を受け継いでいけば、必ず夢は叶うと、私はそう信じています。」と。

川淵氏がこの夢を発表してから日本サッカーは、日本代表チーム・なでしこジャパン・フットサル・ビーチサッカーに至るまで、あらゆる部門で世界に駒を進めています。これは、世界でも類を見ない素晴らしい成果だということです。

川淵さんは、最後にこう結んでいます。「千里の道も一歩から。夢を夢で終わらせないために、それを強く思い続けて一緒に夢を実現させましょう。」と。

そして、ついに2011年には、なでしこジャパンがワールドカップで優勝し、2012年にロンドンで開催されたオリンピックにも出場しました。これは、本当に素晴らしいことであり、まさに夢の実現とも言えるのではないのでしょうか。

川淵さんは元サッカー選手で、東京オリンピックの日本代表選手でした。1993年のJリーグ開幕式に、初代チェアマンとして、国立競技場で次のように開幕宣言をしています。「スポーツを愛する多くの皆様に支えられまして、Jリーグは今日、ここに大きな夢の実現に向かって、その第一歩を踏み出します。」こうして、川淵さんは、新しくプロサッカーの「Jリーグ」を立ち上げ、テーマ曲を取り入れたり、「チェアマン」「サポーター」「ホーム&アウェー」等という新しい言葉を世の中に送り出しました。どれも夢の実現に向けた取り組みです。川淵さんの言葉は「あきらめずに挑戦していくことの大切さ」を教えてください。

～参考資料：名言で語る校長講話(教育開発研究所)～

生徒一人一人が夢や目標をもち、その実現に向けて一歩一歩努力する。そんな学校(=環境)作りに向けて、保護者の皆様方にもご協力をお願いいたします。

